学校番号	1206

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「音楽Ⅲ　改訂版」　（教育出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

●音楽の学習は主体的（自分から求めて動く）に行ってほしいと思います。そして自分自身を表現できることの楽しさや、音楽に対する豊かな感性を身につけましょう。
●音楽Ⅰ・Ⅱで学習した内容をさらに深め、「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」のそれぞれの分野を学習します。芸術音楽だけでなく、幅広くポピュラー音楽等も取り入れます。卒業してからの音楽体験にぜひつなげてほしいと思います。
●評価は、出席状況・ワークシート等の状況・実技テストで行います。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱・器楽・創作・鑑賞の音楽表現を工夫し、どのように表現するか意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器楽・創作の技能を身につけ、創造的に表現している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深めている。
評価方法	観察 ワークシート	実技の進捗状況 観察 ワークシート	演奏実技の聴取 創作発表 観察 ワークシート	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	豊かな声で歌おう	【歌唱】 ・結ーゆいー ・海の声 ・卒業写真	○	○	○		a:歌への関心を持って意欲的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながらどのように表現するか、その意図を持って歌っている。 c:どのように表現したいかという意図を伝えるための技能を身につけている。	演奏実技の聴取 観察 ワークシート
	指使いの応用	【器楽】 鍵盤楽器 ・グレード形式による練習曲およびコード学習（C,G,F,D7） ・幸せなら手をたたこう 他	○	○	○		a:鍵盤楽器の応用奏法の特徴に関心を持って意欲的に取り組んでいる。 b: メロディー及びセブンスコード（C７→F・G７→C）の和音の響きを感受し、適切な指使いで弾こうとしている。 c:リズムとメロディー・和音について知り、適切な指使いと創意工夫を生かした伴奏アレンジで楽曲を演奏している。	観察 ワークシート
	ギター演奏	【器楽】ギター アンサンブル ・ラ・クンパルシータ 【器楽】【創作】 ・ウクレレ制作 および演奏	○	○	○		a:基本的な奏法の特徴に関心を持って意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽表現を工夫し、どのように表現するか意図を持って演奏している。 c:二人組で楽曲を仕上げることにより、技術の向上、表現力の伸長を図り、楽曲の特徴を表現できる演奏技能を身につけ、創造的に表現している。	観察 ワークシート
2学期	合唱曲を歌おう	【歌唱】 ・夢みたものは ・ふるさと 他	○	○	○		a:合唱に関心を持ち、仲間と一つの音楽を作る喜びを感じながら意欲的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながらどのように表現するか、合唱に合った発声や表現を工夫し、その表現意図を持って歌っている。 c:どのように表現したいかという意図を伝えるための技能を身につけている。	演奏実技の聴取 観察 ワークシート

	コンサートを開こう	【歌唱】 【器楽】 【創作】 音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲで 取り扱った教材 ・企画 ・発表及び 録画の鑑賞	○	○	○	○	a:コンサートの企画に意欲的に取り組んでいる。 b:グループ内で話し合いより良いコンサート開催に向けて取り組んでいる。 c: 音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの学習を通じて得た知識や技能を身に付け表現している。 d:コンサートの録画を鑑賞し、成果と課題について自己の考えを述べられる。	演奏実技の聴取 観察 ワークシート
3学期	言葉を味わって歌おう	【歌唱】 ・桜の栞 ・未来へ ・卒業式の歌	○	○	○		a:歌への関心を持って意欲的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながらどのように表現するか、その意図を持って歌っている。 c:どのように表現したいかという意図を伝えるための技能を身につけている。	演奏実技の聴取 観察 ワークシート
	和楽器アンサンブルに挑戦しよう	【器楽】箏アンサンブル おどるポンポコリン ・調弦 ・各パートの働き ・アンサンブルの録画 及び鑑賞	○	○	○	○	a:アンサンブルに関心を持ち、仲間と一つの音楽を作る喜びを感じながら意欲的に取り組んでいる。 b: メロディーの流れと箏の奏法の関連に着目して、それらの働きを感受しながら音楽表現を工夫し、表現意図を持って取り組もうとしている。 c:様々な楽器の基本奏法をさらに学習し、表現意図を伝えるための技能を身につけている。 d:合奏の録画を鑑賞し、成果と課題について自己の考えを述べられる。	演奏実技の聴取 観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※ 原則としてひとつの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○をつけている。